

常盤中だより

さいたま市立常盤中学校

〒330-0075

さいたま市浦和区針ヶ谷4-1-9

TEL 048-831-3189

FAX 048-830-1561

E-mail:tokiwa-j@saitama-city.ed.jp



学校教育目標

「心豊かな中学生」「自ら学ぶ中学生」「活力あふれる中学生」



「一生懸命に笑顔が加われば、さらにかっこいい！」

校長 山下 誠二

晴天に恵まれ、ご来賓、多くの保護者、地域の皆様にご来校いただき、第71回体育祭を盛大に開催することができ、ありがとうございました。心から御礼を申し上げます。

開会式では、「一生懸命に笑顔をプラスしてほしい」という話をさせていただきました。それを受けた、生徒の選手宣誓を引用いたします。

『宣誓、僕たち選手一同は、今までどんなつらい練習にも屈せず、乗り越えてきました。その成果を発揮できるよう、70年間代々、受け継がれてきた伝統を胸に刻み、今この場所に立っています。校長先生のお言葉である「一生懸命はかっこいい」を胸に、最後の一万分の一秒まで、情熱をもって全力で取り組むことを誓います。平成29年6月17日 体育委員会委員長 小岩井 翼。』



◎笑顔の体育祭

生徒のキビキビした行動により、開会式が若干早めに終了しました。新しく演技に加えた「常盤中体操」。ミッキーのテーマ曲に合わせた笑顔でリズムカル、そして力強い動きを堪能されたのではないかと思います。常盤中の一つの伝統としたいものです。

◎一生懸命さが伝わってきた体育祭

学年種目は、全員のかげ声・息がぴったりと合った素晴らしいものでした。学級のみんなの気持ち一つとなり、さらに学年集団の力強さを示してくれました。「全員リレー」は、順位が目まぐるしく変わる白熱した展開となり、選手のみならず観ている方々も惹き込まれるほど熱が入っていました。生徒の真剣さ・一生懸命さを皆様にお見せできたのではないかと思います。

◎保健体育科の指導が生きた体育祭

リレー種目では、昨年以上に、早くスムーズにバトンを渡すだけでなく、テークオーバーゾーンを有効に活用し、走る順番も工夫していました。オリンピックで話題になったアンダーハンドパスも見られ、生徒の授業における吸収の早さを感じました。

閉会式での生徒代表の言葉を引用します。

『今日は、一日お疲れ様でした。先ほどの成績発表を聞いて、皆さんは何を考えましたか。「悔しい」と思った人が多くいると思います。しかし、その悔しさこそが、今日までの努力の表れであり、クラスメイトとの絆でもあります。精一杯、競技に取り組んだ自分、そして仲間をたたえましょう。さて、先ほど行われた「円陣校歌」は、昨年常盤中に復活した、とても伝統あるものです。これを来年、そしてまた次の年へとつなげていくのは、常中生の義務であり、使命でもあります。我らが山下校長先生の言葉、「一生懸命はかっこいい」を胸に、情熱をもって歌えば、必ずその使命は果たせるはずです。最後に、こんな素晴らしい体育祭を経験できたことに感謝しましょう。今日は一日、本当にお疲れ様でした。3年8組 玉井 奎多。』

感謝したいのは、教職員の方です。「一生懸命のかっこよさ」そして、まぶしいほどの笑顔を示してくれた生徒の皆さん、本当にありがとう。

お知らせです。8月13日 日曜日に、実費はかかりますが、浦和ロイヤルパインズホテルの夏まつりにて、俊英太鼓の演奏が予定されています。また、9月9日 土曜日には、花まる学習会の高濱先生が来校し、開校70周年記念講演会を本校体育館で開催いたします。こちらは、無料ですが、事前の申込みが必要です。お時間の許す方は、ぜひご覧ください。

